

活動報告シート

主催：北海道建築士会まちづくり委員会

● 事業名	第42回 全道大会後志大会 B分科会	● 日 時	平成29年9月30日（土）
● 場 所	ニセコ中央倉庫群 1号倉庫	● 協力団体等	協力：ニセコ中央倉庫群 ニセコリゾート観光協会

● 活動の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 景観まちづくり <input type="checkbox"/> 防災まちづくり <input checked="" type="checkbox"/> 歴史まちづくり <input checked="" type="checkbox"/> 街中（空き家）まちづくり <input type="checkbox"/> 福祉まちづくり <input type="checkbox"/> 木のまちづくり <input type="checkbox"/> 経済まちづくり <input type="checkbox"/> 人まちづくり <input type="checkbox"/> その他
---------	--

● 活動目的

全道大会にてまちづくり委員会が担当する研修会「B分科会」は、大会開催地の歴史や文化、景観やまちづくり活動を学び、そのまちのことや地域が抱える問題を知ること、今後のまちづくり活動へのヒントを見つけ出せる「場」となることを目的に開催している。また、まちづくり委員会からの情報発信の場でもある。

● 内 容

ニセコエリアを代表する倶知安町とニセコ町にスポットを当て、“グローバルなヒラフ地区”、“ローカルな倶知安駅前・ニセコ駅前等”のまちなみをバスで巡るとともに、かつて農産物の集積場として使用された歴史ある倉庫群を再生活用した「ニセコ中央倉庫群」にて、ニセコエリアの観光やまちづくりを学んだ。

【倶知安駅前・ヒラフ地区・ニセコ中央倉庫群の見学】（10：20～11：30）
 新幹線駅ができるローカルな倶知安駅周辺やニセコ駅前、コンドミニアムの建設が進むグローバルなヒラフ地区を地元会員のガイドを聞きながらバスで巡るとともに、会場である歴史的建造物ニセコ中央倉庫群を自由見学した。

【講演】（12：15～13：00）
 歴史的建造物であるニセコ中央倉庫群の活用について向田館長よりご講演いただき、手がけられた金沢城修復のお話や、ニセコ中央倉庫群の歴史について、そして活用に向けての取り組み、旧でんぷん工場と1号倉庫の改修工事内容や、今後の展望についてお話を伺った。

【パネルディスカッション】（13：00～14：00）
 山田委員がモデレーターを務め、パネリストに、ニセコエリアのまちづくりに積極的に関わりのある、向田館長、横関建設工業の柏谷社長、国際交流員でニセコリゾート観光協会に所属するドイツ人 エマヌエル氏を迎え、ニセコエリアのまちづくりについてパネルディスカッションが行われた。①まちづくりって何？②どんなまちづくり活動していますか？③ニセコエリアの広域活動について④これからできること・アイディアは？ についてお話を伺った。

● 参加者	運営	会員	一般	学生	子ども	パネリスト	その他	計
	7	67				2		76



ヒラフ地区見学



ニセコ中央倉庫群自由見学



ニセコ中央倉庫群（旧でんぷん工場）見学



講演



パネルディスカッション

問い合わせ先	（一社）北海道建築士会 まちづくり委員会		担当者	委員長 針ヶ谷 拓己（はりがや たくみ）
連絡先	TEL 011-251-6076	FAX 011-222-0924	e-mail	info@h-ab.com
ホームページアドレス	http://h-ab.com/committee/machi/			